

ひとくふう世界国債ファンド (為替ヘッジあり)

【運用報告書(全体版)】

(2022年3月4日から2023年3月3日まで)

第 7 期

決算日 2023年3月3日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

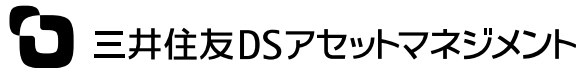
商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（設定日：2016年4月13日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド 日本を含む世界のソブリン債券
当ファンドの運用方法	■原則として、各国の国債を対象として安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的な信託財産の成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年3月3日、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公社債率 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 込金	騰落 率	騰落 率	騰落 率		
3期 (2019年3月4日)	円 10,178	円 0	% 1.4	99.22	% 1.1	% 98.9	百万円 341
4期 (2020年3月3日)	10,881	0	6.9	107.31	8.1	93.5	792
5期 (2021年3月3日)	10,543	0	△3.1	106.00	△1.2	64.5	574
6期 (2022年3月3日)	10,177	0	△3.5	103.37	△2.5	66.8	436
7期 (2023年3月3日)	9,401	0	△7.6	88.81	△14.1	99.3	346

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公社債率 組入比率
	騰落 率	騰落 率	騰落 率	騰落 率	
(期首) 2022年3月3日	円 10,177	% -	103.37	% -	% 66.8
3月末	9,978	△2.0	99.96	△3.3	97.2
4月末	9,915	△2.6	98.10	△5.1	95.3
5月末	9,872	△3.0	97.27	△5.9	95.9
6月末	9,708	△4.6	94.78	△8.3	90.6
7月末	9,807	△3.6	97.31	△5.9	86.2
8月末	9,705	△4.6	94.37	△8.7	95.4
9月末	9,530	△6.4	90.80	△12.2	93.9
10月末	9,601	△5.7	90.60	△12.4	80.1
11月末	9,574	△5.9	91.67	△11.3	92.5
12月末	9,413	△7.5	89.90	△13.0	95.7
2023年1月末	9,391	△7.7	91.11	△11.9	93.9
2月末	9,431	△7.3	89.36	△13.5	99.5
(期末) 2023年3月3日	9,401	△7.6	88.81	△14.1	99.3

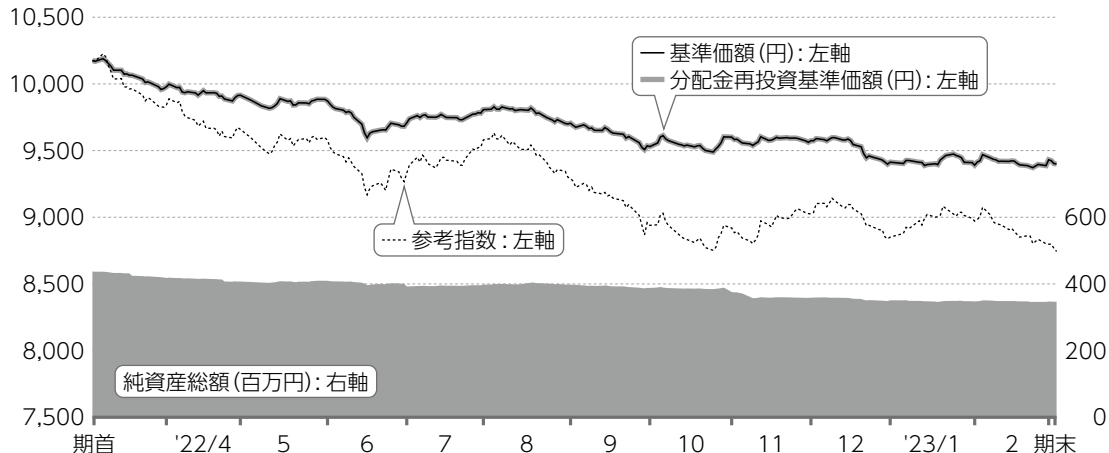
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,177円
期末	9,401円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	-7.6% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、FTSE世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

当ファンドは、キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資を行いました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

上昇要因

- 実質的に保有した債券のインカム要因がプラスに寄与したこと
- 一時実質的に保有していたドイツ国債や、中国国債のキャピタル要因がプラスに作用したこと

下落要因

- 債券市場の利回り上昇に伴い実質的に保有した債券、特に米国債、イタリア国債、日本国債のキャピタル要因がマイナスに作用したこと

投資環境について（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

期間における債券市場は、大幅に下落しました。

債券市場

期間を通じて、債券市場は下落しました。前期間末の2022年2月にロシアがウクライナへ侵攻を開始し、資源価格などの上昇によって当期間におけるインフレ率は世界的に上昇傾向となりました。各国で新型コロナウイルスの感染対策の緩和・撤廃が行われたことで経済活動が活発化したこともインフレ率の上昇要因となり、債券市場の下落要因となりました。

インフレ率の急上昇を受け、F R B（米連邦準備制度理事会）が2022年3月に利上げを開始するなど各国の中央銀行は金融引き

締めを開始し、債券市場の下落要因となりました。利上げに伴う将来の景気減速が意識され一時的に債券が買い戻される場面もあったものの、実際には経済指標は堅調に推移したことで、金利は上昇基調が続きました。

期間末にかけては、米国などでインフレ率に鈍化の兆しがみられ始めたことで金利上昇はピークアウトしたものの、依然として経済指標は底堅く、インフレ率の低下も緩やかなペースにとどまり、中央銀行の警戒姿勢も続いていることから、金利は高止まりが続きました。

ポートフォリオについて（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

当ファンド

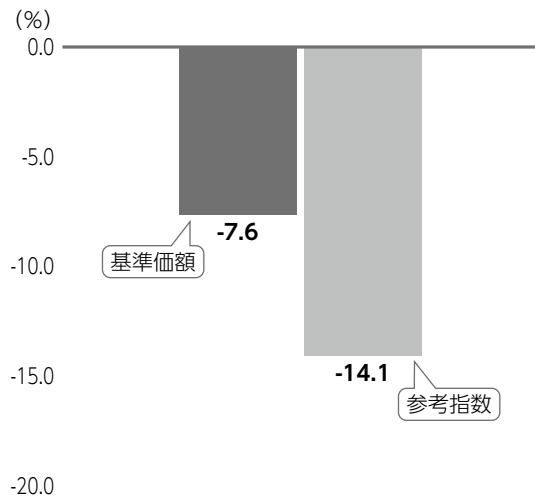
主要投資対象であるキャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。為替ヘッジ比率は概ね100%を維持しました。

キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

最適化シミュレーションに基づき、月次の定例リバランス（投資配分比率の調整）でリスク調整後のキャリー収益が魅力的な債券を組み入れました。月次で行う定例リバランスに加え、債券市場のボラティリティ（価格変動性）が上昇しポートフォリオリスクが目標レンジを上振れる場面があったことから、リスクを目標レンジ内に引き下げる臨時リバランスを計4回行いました。当期間は、ロシアのウクライナ侵攻や新型コロナウイルスの感染拡大による世界的なインフレの加速、インフレ率の上昇を背景とする中央銀行の利上げなど金利の変動要因が大きく、ボラティリティの高い環境が続いたことから、臨時リバランスでリスク量を引き下げた回数がやや多くなりました。

ベンチマークとの差異について（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてF T S E世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第7期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,034

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

今後の運用については、引き続き最適化シミュレーションに基づき、リスク調整後のキャリア収益が魅力的なセクターを選定し、投資していく方針です。また、市場ボラティリティが上昇する場面ではリスクを抑制するオペレーションを行い、ポートフォリオのリスクをコントロールすることでダウンサイドリスク（下振れリスク）を抑え、効率的なキャリア収益確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

1万口当たりの費用明細（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	27円	0.275%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は9,680円です。
（投信会社）	(12)	(0.121)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(12)	(0.121)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	2	0.021	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	29	0.296	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

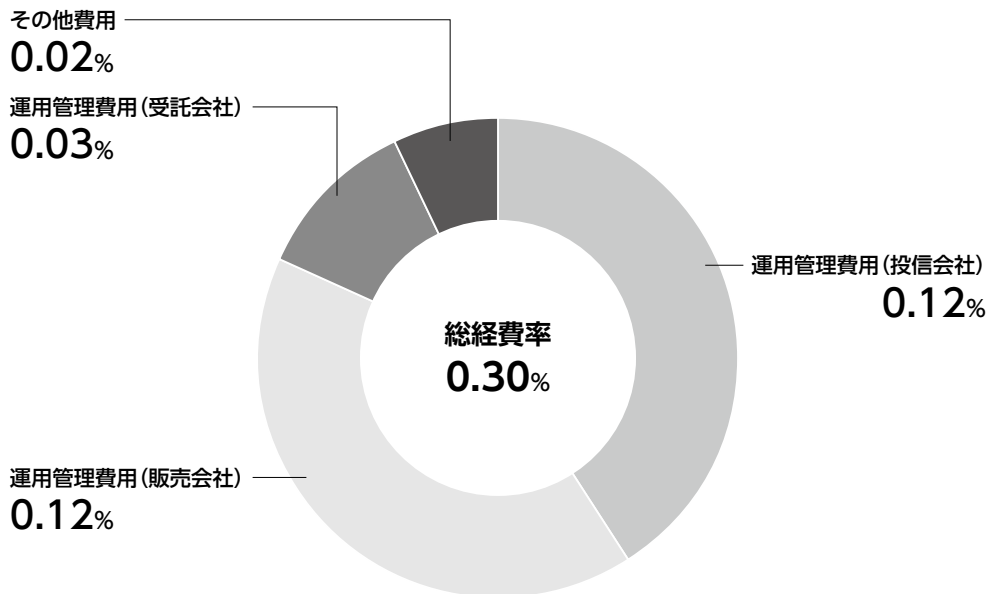
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.30%です。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
キャリアエンハスト・グローバル債券マザーファンド	千口 34,474	千円 36,162	千口 91,345	千円 95,632

■ 利害関係人との取引状況等（2022年3月4日から2023年3月3日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2022年3月4日から2023年3月3日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2023年3月3日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
キャリアエンハスト・グローバル債券マザーファンド	千口 397,347	千口 340,476	千円 346,775	

※キャリアエンハスト・グローバル債券マザーファンドの期末の受益権総口数は72,188,962,205口です。

■ 投資信託財産の構成

（2023年3月3日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
キャリアエンハスト・グローバル債券マザーファンド	千円 346,775	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	812	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	347,587	100.0

※キャリアエンハスト・グローバル債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（18,496,018千円）の投資信託財産総額（73,746,292千円）に対する比率は25.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=92.18円、1 イスラエル・シェケル=37.281円、1 オフショア・人民元=19.787円、1 ユーロ=144.98円です。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年3月3日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	347,587,485円
コール・ローン等	271,927
キャリアエンハンスト・グローバル 債券マザーファンド(評価額)	346,775,061
未 収 入 金	540,497
(B) 負 債	641,642
未 払 解 約 金	101,421
未 払 信 託 報 酬	497,895
そ の 他 未 払 費 用	42,326
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	346,945,843
元 本	369,042,194
次 期 繰 越 損 益 金	△ 22,096,351
(D) 受 益 権 総 口 数	369,042,194口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,401円

※当期における期首元本額429,383,251円、期中追加設定元本額64,858,217円、期中一部解約元本額125,199,274円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2022年3月4日 至2023年3月3日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 36円
支 払 利 息	△ 36
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△24,712,661
売 買 益	5,165,676
売 買 損	△29,878,337
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,104,908
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△25,817,605
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△14,152,799
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,874,053
(配 当 等 相 当 額)	(23,829,768)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,955,715)
(G) 合 計 (D + E + F)	△22,096,351
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△22,096,351
追 加 信 託 差 損 益 金	17,874,053
(配 当 等 相 当 額)	(23,869,818)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,995,765)
分 配 準 備 積 立 金	14,299,387
繰 越 損 益 金	△54,269,791

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,588,127円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	23,869,818
(d) 分配準備積立金	11,711,260
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	38,169,205
1万口当たり当期分配対象額	1,034.28
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

キャリアエンハンスト・グローバル債券 マザーファンド

第7期（2021年5月19日から2022年5月18日まで）

信託期間	無期限（設定日：2015年5月19日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ F T S E 世界国債インデックス採用国の国債および国際機関債等を主要投資対象とします。 ■ 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
	円	%		%	%	百万円
3期（2018年5月18日）	10,739	1.9	102.18	△ 1.1	95.9	15,264
4期（2019年5月20日）	11,191	4.2	105.73	3.5	94.8	21,378
5期（2020年5月18日）	11,484	2.6	112.49	6.4	77.8	50,437
6期（2021年5月18日）	11,256	△ 2.0	109.54	△ 2.6	96.4	59,516
7期（2022年5月18日）	10,637	△ 5.5	101.26	△ 7.6	95.4	71,083

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

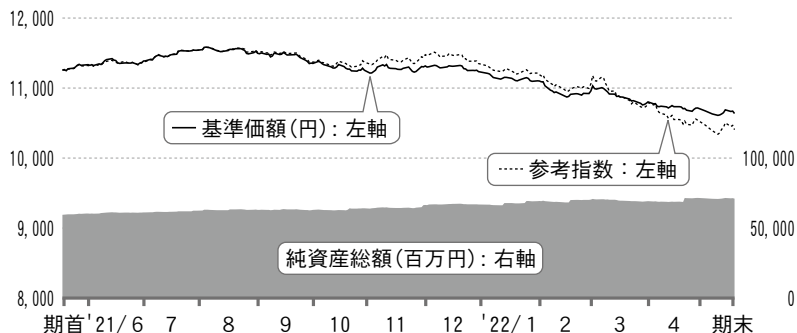
年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2021年 5月18日	円 11,256	% —	109.54	% —	% 96.4
5月末	11,332	0.7	110.17	0.6	96.7
6月末	11,359	0.9	110.57	0.9	98.1
7月末	11,540	2.5	112.29	2.5	96.7
8月末	11,527	2.4	112.30	2.5	96.0
9月末	11,357	0.9	110.75	1.1	98.0
10月末	11,255	△ 0.0	110.66	1.0	96.5
11月末	11,302	0.4	111.26	1.6	73.6
12月末	11,234	△ 0.2	110.44	0.8	93.4
2022年 1月末	11,103	△ 1.4	109.13	△ 0.4	97.1
2月末	10,922	△ 3.0	106.98	△ 2.3	93.5
3月末	10,781	△ 4.2	104.52	△ 4.6	96.8
4月末	10,715	△ 4.8	102.58	△ 6.3	95.3
(期 末) 2022年 5月18日	10,637	△ 5.5	101.26	△ 7.6	95.4

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2021年5月19日から2022年5月18日まで）

基準価額等の推移



期首	11,256円
期末	10,637円
騰落率	-5.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、FTSE世界国債インデックス（円ヘッジ・円ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2021年5月19日から2022年5月18日まで）

FTSE世界国債インデックス採用国の国債および国際機関債等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行いました。また、組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因	・ 保有している債券からインカムゲインを得たこと
下落要因	・ 債券市場全体で利回りが上昇する中、保有している債券の利回り上昇によるキャピタルロスを計上したこと

▶ 投資環境について (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

期間における債券市場は、下落しました。

債券市場

期間を通じて、債券市場は下落し、特に期間の後半にかけて下落幅を拡大しました。グローバルにインフレ懸念が強まる中、F R Bが2022年3月に利上げを開始し、5月にも追加利上げを行うなど各国中央銀行の金融引き締め姿勢が強まったことから債券市場は下落しました。また、2月にはロシアがウクライナ侵攻を開始したことで、資源価格の上昇を背景にインフレ懸念が一段と強まったことも、利回り上昇要因となりました。期間の前半には新型コロナウイルスの感染拡大で一時的に利回りが低下する場面もあったものの、期間の後半は利回り上昇基調が続きました。

▶ ポートフォリオについて (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

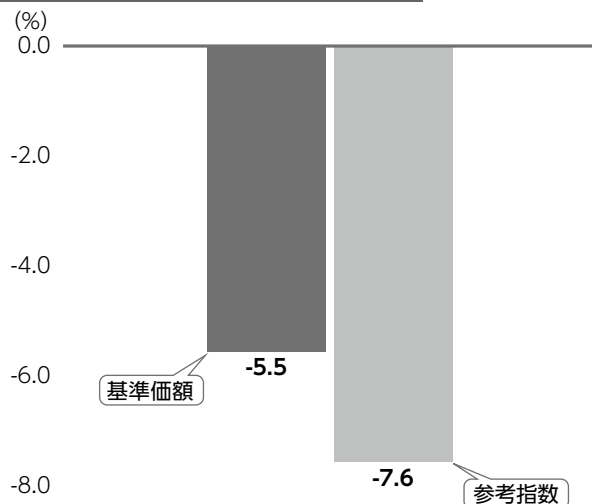
債券の組入比率は高位に維持しました。また組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

最適化シミュレーションに基づき、月次の定例リバランスでリスク調整後のキャリア収益が魅力的な債券を組み入れました。また、2021年10月、11月、2022年2月、3月には、債券市場のボラティリティが上昇しポートフォリオリスクが目標レンジを上振れたため、リスクを目標レンジ内に引き下げる臨時リバランスを計6回実施しました。

2021年10月、11月には中央銀行の金融引き締め観測に加え、新型コロナの変異ウイルス（オミクロン型）に関する報道、2022年2月は中央銀行のさらなるタカ派化、3月はウクライナ情勢がボラティリティの上昇要因となりました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてFTSE世界国債インデックス（円ヘッジ・円ベース）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

今後の運用については、引き続き最適化シミュレーションに基づき、リスク調整後のキャリア収益が魅力的なセクターを選定し、投資していく方針です。また、市場のボラティリティが上昇する場面ではリスクを抑制するオペレーションを行い、ポートフォリオのリスクをコントロールすることでダウンサイドリスクを抑え、効率的なキャリア収益確保を目指します。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用	1円	0.013%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(1)	(0.013)	
（そ の 他）	(0)	(0.001)	
合 計	1	0.013	

期中の平均基準価額は11,202円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千円	千円
国	内	国債証券	37,571,246	44,410,670
外	ア	アメリカ	千アメリカ・ドル 999,833	千アメリカ・ドル 988,755
	オ	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 191,563	千オーストラリア・ドル 184,647
	シ	シンガポール	千シンガポール・ドル 4,013	千シンガポール・ドル 1,183
	イ	イスラエル	千イスラエル・シェケル 12,376	千イスラエル・シェケル 7,639
	ノ	ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 223,255	千ノルウェー・クローネ 220,554
	中	中国	千オフショア・人民元 37,434	千オフショア・人民元 37,534
	ポ	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 55,094	千ポーランド・ズロチ 86,145
	ユ	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
国	フ	フランス	129,862	36,720
	ス	スペイン	174,072	172,875
	イ	イタリア	230,964	217,962

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年5月19日から2022年5月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年5月18日現在)

公社債

A 債券種類別開示

(A) 国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 920,000	千円 926,504	% 1.3	% -	% 1.3	% -	% -
合 計	920,000	926,504	1.3	-	1.3	-	-

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(B) 外国(外貨建)公社債

区 分	期				末			
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 267,300	千アメリカ・ドル 264,148	千円 34,162,334	% 48.1	% -	% -	% 24.5	% 23.5
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 35,300	千オーストラリア・ドル 35,811	3,259,236	4.6	-	4.6	-	-
シンガポール	千シンガポール・ドル 15,000	千シンガポール・ドル 15,010	1,401,830	2.0	-	2.0	-	-
イスラエル	千イスラエル・シェケル 25,400	千イスラエル・シェケル 32,359	1,249,835	1.8	-	1.8	-	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	93,800	92,177	12,587,726	17.7	-	-	17.7	-
スペイン	32,700	33,972	4,639,265	6.5	-	-	6.5	-
イタリア	68,700	70,380	9,611,196	13.5	-	10.6	3.0	-
合 計	-	-	66,911,425	94.1	-	18.9	51.7	23.5

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

B 個別銘柄開示

(A) 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	期			末	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国 債 証 券	162 20年国債	%	千円	千円		
		0.6000	920,000	926,504		2037/09/20
合 計		-	920,000	926,504		-

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(B) 外国（外貨建）公社債

区 分	銘 柄	種 類	期			末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ア メ リ カ	US TREASURY N/B	国 債 証 券	%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
			2.2500	45,700	44,993	5,818,947	2024/12/31
	US TREASURY N/B	国 債 証 券	2.5000	65,700	65,058	8,413,965	2025/01/31
	US TREASURY N/B	国 債 証 券	2.7500	60,100	60,334	7,803,046	2023/08/31
	US TREASURY N/B	国 債 証 券	2.6250	68,900	68,980	8,921,262	2023/12/31
	US TREASURY N/B	国 債 証 券	0.2500	26,900	24,782	3,205,111	2025/06/30
小 計				267,300	264,148	34,162,334	-
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
			3.7500	35,300	35,811	3,259,236	2037/04/21
小 計				35,300	35,811	3,259,236	-
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	%	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	千円	
			2.6250	15,000	15,010	1,401,830	2028/05/01
小 計				15,000	15,010	1,401,830	-
イスラエル	ISRAEL FIXED BOND	国 債 証 券	%	千イスラエル・シェケル	千イスラエル・シェケル	千円	
			3.7500	6,600	7,108	274,564	2047/03/31
	ISRAEL FIXED BOND	国 債 証 券	5.5000	18,800	25,250	975,271	2042/01/31
小 計				25,400	32,359	1,249,835	-
ユ ー ロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フ ラ ン ス	FRANCE OAT.	国 債 証 券	0.0000	93,800	92,177	12,587,726	2025/03/25
ス ペ イ ン	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国 債 証 券	2.1500	32,700	33,972	4,639,265	2025/10/31
イ タ リ ア	BUONI POLIENNALI DEL TES	国 債 証 券	1.4500	15,400	15,416	2,105,295	2024/11/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国 債 証 券	2.8000	13,000	13,354	1,823,674	2028/12/01
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国 債 証 券	3.0000	40,300	41,609	5,682,227	2029/08/01
小 計				195,200	196,530	26,838,188	-
合 計				-	-	66,911,425	-

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2022年5月18日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 67,837,930	% 93.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,435,297	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	72,273,227	100.0

※期末における外貨建資産（67,352,806千円）の投資信託財産総額（72,273,227千円）に対する比率は93.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=129.33円、1オーストラリア・ドル=91.01円、1シンガポール・ドル=93.39円、1イスラエル・シケル=38.623円、1ユーロ=136.56円です。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年5月18日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	144,545,006,509円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,622,704,512
公 社 債(評価額)	67,837,930,094
未 収 入 金	72,685,407,020
未 収 利 息	284,934,647
前 払 費 用	114,030,236
(B) 負 債	73,461,282,044
未 払 金	73,435,145,860
未 払 解 約 金	26,130,441
そ の 他 未 払 費 用	5,743
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	71,083,724,465
元 本	66,828,699,298
次 期 繰 越 損 益 金	4,255,025,167
(D) 受 益 権 総 口 数	66,828,699,298口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	10,637円

※当期における期首元本額52,874,764,149円、期中追加設定元本額14,714,537,546円、期中一部解約元本額760,602,397円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ひとくふう世界国債ファンド(為替ヘッジあり)	382,179,354円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2030	140,284,440円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2040	54,986,100円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2050	17,409,312円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2060	5,172,894円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2035	22,424,454円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2045	12,979,461円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2055	4,621,412円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2065	1,807,876円

SMDAM・キャリアエンハンスト・グローバル債券オープン(為替ヘッジあり)〈適格機関投資家限定〉

大和住銀キャリアエンハンスト・グローバル債券F-1(適格機関投資家限定)

キャリアエンハンスト・グローバル債券ファンド(適格機関投資家限定)

キャリアエンハンスト・グローバル債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年5月19日 至2022年5月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,301,587,402円
受 取 利 息	1,303,693,267
支 払 利 息	△ 2,105,865
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,261,258,532
売 買 益	10,292,190,349
売 買 損	△15,553,448,881
(C) そ の 他 費 用 等	△ 8,762,549
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 3,968,433,679
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,642,184,907
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 76,476,214
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,657,750,153
(H) 合 計(D + E + F + G)	4,255,025,167
次 期 繰 越 損 益 金(H)	4,255,025,167

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。